

日本の特撮映画制作の現場を再現！

『ゴジラ特別展 in 台湾』

2018年6月30日(土)～9月16日(日) 台北市・松山文創園區1号倉庫にて開催

株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)は、株式会社東宝映像美術(代表取締役社長:緒方栄一、本社:東京都千代田区)と共同企画した『ゴジラ特別展 in 台湾』を2018年6月30日(土)～9月16日(日)の間、台北市・松山文創園區1号倉庫にてudnFunLifeCo., Ltd(本社:台北市)の主催で開催します。

本イベントは、ゴジラ映画の世界観や日本の特撮映画制作の現場を再現した、体感型イベントです。東宝特撮美術倉庫、通称“特美倉庫”を海外へ初めて移設し、ゴジラが登場する巨大ジオラマセットの中で特撮を疑似体験できるほか、本イベントでしか手に入らない台湾限定商品をはじめ、世界最大級の品揃えとなる150点以上のゴジラ商品が一堂に会します。

企画はバンダイと東宝映像美術が共同で行います。バンダイは今後も日本発のさまざまなIP※を海外へ積極的に発信すべく、IPの魅力を最大限に引き出すイベント企画を行い、海外のパートナーと展開していく予定です。

※IP・・・Intellectual Property、キャラクターなどの知的財産



◀(左)スタジオツアー 特美倉庫

◀(右)瓦礫の街、ゴジラとの遭遇

■主な展示内容

・ゴジラ 31 作品の伝説

1954年公開の映画第1作目から2018年の最新アニメーション映画「GODZILLA 決戦機動増殖都市」までの31作品について、年代ごとの象徴的なゴジラのデザインの変遷が分かる造形5体とともに紹介します。また、第1作目で劇中に出てきた対ゴジラ兵器「オキシジェンデストロイヤー」のレプリカを展示し、歴史を知ることのできるエリアです。

・スタジオツアー クリエイターズルーム/特美倉庫

2012年に東京都現代美術館にて開催された「館長 庵野秀明特撮博物館」でも展示された東宝特撮美術倉庫、通称“特美倉庫”を再現。実際に撮影に使用された航空機や戦車、ゴジラ造形、クリエイターたちが使っている道具などを海外に初めて倉庫ごと移設します。映画に使用する美術造作を製作した本物の美術倉庫を体感できます。

・スタジオツアー 第9ステージ

東宝の撮影スタジオをそのまま再現。破壊された街とゴジラとモスラが対決するシーンを精巧に再現したジオラマセットの間に通路があり、来場者がまるで映画のシーンに出演しているかのような写真が撮影できます。東宝スタジオで実際に使用されているカメラクレーンや巨大送風機、数々の照明特殊機材が置かれている中で、来場者はさまざまな角度から映画の1シーンを楽しむことができます。

・瓦礫の街、ゴジラとの遭遇

ゴジラ映画の世界観を1/1スケールで表現。ゴジラによって破壊された街、粉塵や焼け焦げた匂い、ゴジラを追うヘリコプターの音、地響きや煙などでゴジラ映画の世界を体感することができます。

・ゴジラ特別展“ゴジラショップ”

本イベント限定の商品を多数ご用意するほか、150点以上のゴジラ商品を販売します。

・ご当地ジオラマも登場！

台湾の象徴である巨大タワー“台北 101”などの街並みを再現し、台北市内に上陸するゴジラのジオラマが登場します。台湾イベントならではのご当地ジオラマとして、記念写真を撮ることができます。

■ 展示内容

【ゴジラ 31 作品の伝説】

GODZILLA 31 Legend



1954 年から 2018 年の最新映画「GODZILLA 決戦機動増殖都市」まで 31 作品を通してゴジラの歴史を紹介します。

【スタジオツアー2 特美倉庫】

Studio Tour-2 Special Art Warehouse



東宝特撮美術倉庫、通称“特美倉庫”を再現。実際の作品で使用した飛行機や船などの展示をはじめ、作業台には修繕中の造形物などが置かれ、リアリティのある展示コーナーです。

【瓦礫の街】 A city of Rubble



ゴジラによって壊された瓦礫の街を 1/1 スケールで再現。瓦礫に埋もれている横転したバスの中を歩くことができます。雷や謎の生物の起こす地響きが鳴り、時折、大きなゴジラのシルエットがのぞきます。

【スタジオツアー1 クリエイターズルーム】

Studio Tour-1 Creators Room



ゴジラ映画を製作する各デザイナーたちのキャラクターデザインの数々を見ることができます。監督のデスクには検討会議中のキャラクターのスケッチが数多く置かれ、クリエイターたちの息吹が感じられるコーナーです。

【スタジオツアー3 第9ステージ】

Studio Tour-3 9th Stage



特撮班の聖地、東宝撮影所 No.9 ステージを再現した巨大ジオラマ。中心にはゴジラ、背面にはモスラが飛ぶセットの間に入って記念撮影をすることができます。

【ゴジラとの遭遇】 GODZILLA Encounter



バスを抜けて先に進むと、燃えるような瓦礫の中から巨大なゴジラの顔が現れます。大きな咆哮とともに迫ってくる巨大なゴジラの顔は 5m 以上の大きさ。本イベント最大の造形で来場者を圧倒します。

■イベント概要

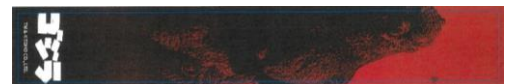
会期 : 2018年6月30日(土)~9月16日(日)
会場 : 松山文創園區1号倉庫(台北市信義区光復南路113号)
主催 : 聯合數位文創股份有限公司(udnFunLifeCo., Ltd.)
監修 : 東宝株式会社
企画協力 : 株式会社バンダイ
企画製作 : 株式会社東宝映像美術株式会社、JBNE DESIGN
展示協力 : 酒井ゆうじ造型工房
入場料 : 前売券 220 台湾ドル(2018年6月1日~29日)
当日券 320 台湾ドル(2018年6月30日~9月17日)
公式サイト : <https://udesign.kktix.cc/events/godzella-4g5ws4g>

■イベント限定商品

台湾イベント限定『ムービーモンスターシリーズ シン・ゴジラ』限定カラーVER.』(699 台湾ドル)を販売します。映画「シン・ゴジラ」で印象的な熱線を吐き出しているシーンの特徴的な紫色をモチーフにした、本イベント限定のスペシャルカラーバージョンです。



▲台湾イベント限定『ムービーモンスターシリーズ シン・ゴジラ』限定カラーVER.』



その他イベント限定商品(一部)

左から、イベント限定 Tシャツ(1,190 台湾ドル・全 2 種・各 3 サイズ展開)、イベント限定 パーカー(1,490 台湾ドル・全 2 種・各 3 サイズ展開)、イベント限定 トートバッグ(890 台湾ドル・全 2 種)、イベント限定マグカップ(490 台湾ドル・全 6 種)、イベント限定タオル(590 台湾ドル・全 2 種)

TM&© TOHO CO. LTD.

※本プレスリリースに記載の内容は 2018 年 6 月 27 日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。